



夏休みは少し視点を変えて

校長 狩野賢司

1学期も終わり、長い夏休みがはじまろうとしています。また、5年生、6年生は富浦での臨海学校もすぐにはじまります。富浦臨海では遠泳がありますが、目標まで泳ぎきれるよう頑張ってください。また、富浦の海や自然も十分に楽しんでください。

夏休みは、学校に通う普段の暮らしとは違った生活リズムになります。学校のように決められた時間がないと、ついけじめのない時を過ごしてしまいがちですが、自分で決めたリズムを守って、しっかりと毎日を送ってください。また、持ち帰ってもらった菊の水やりも忘れないようにしてください。きくまつりではきれいに咲いた皆さんの菊の花を楽しみにしています。

夏は植物や動物が元気な季節です。今年の夏は、身近な植物や動物をちょっとだけ詳しく観察してみませんか？様々な不思議なことが見つけられると思います。庭やベランダに植えられている植物の花の寿命の違いや、街中の小さな公園と、郊外の大きな公園で鳴いているセミの種類は一緒かというようなことも面白いでしょう。例えば、ツル植物の観察もあります。ツル植物とはアサガオやヘチマのように、他の植物や棒などにツルを絡みつけて生長する植物で、夏によく成長します。最近グリーンカーテンなどでよく使われるゴーヤ（ニガウリ）もそうです。アサガオと、ヘチマやゴーヤではツルの巻き付き方にどんな違いがあるでしょう？また、植物を上から見たとき、ツルの巻き方は時計回りですか？その逆ですか？そして、そのツルの巻き方は、同じ種類の植物ならどの株でも同じですか？株によって違っていませんか？他の野草のツルはどうでしょう？

ちょっとだけ視点を変えると、毎日のように見慣れていた生き物たちの知らないところがたくさん発見できると思います。できれば、保護者の皆様も時々お子様と一緒に観察してみてください。子どもの視線は素直で斬新です。教科書に載っていないような不思議なことを発見してくれるでしょう。その発見の喜びを一緒に味わうことで、子どもたちの発見に対する印象はさらに強くなり、今後、自分自身で問題を提起し、課題を解決する能力を向上させると期待されます。

最後になりますが、ご家庭におかれましては、水の事故や交通事故等にお子様巻き込まれないよう充分にご留意して、ご家族で楽しい夏休みをお過ごしください。9月にはまた一段と成長したお子様の元気な姿、そして夏休みの思い出話や自由研究などを、教員全員が首を長くして待っております。そして、保護者の皆様には、1学期中、学校の運営や活動に関しまして、多大なご協力とご支援をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。